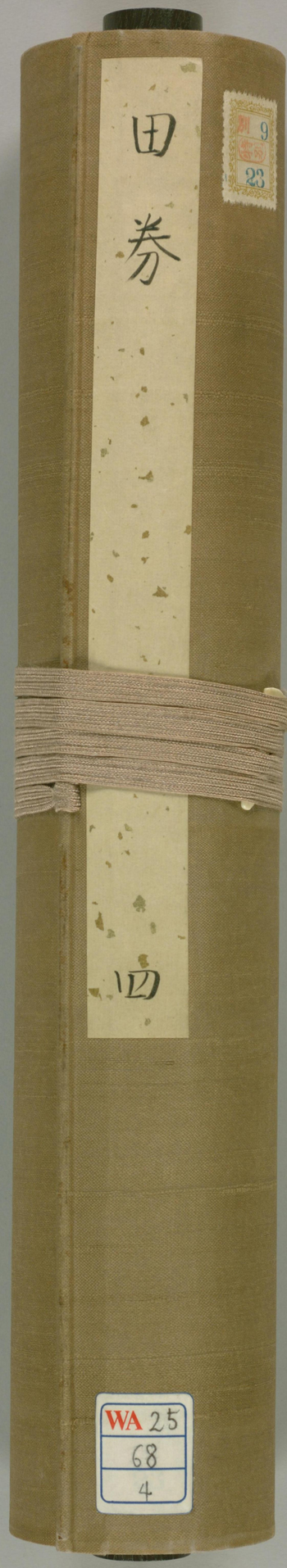

国立国会図書館　タイトル『田券』 請求記号 WA25-68

田券

四

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

譲渡

備後國在廳官内中寺屋敷

吉門田田畠事

根岸信輔氏寄贈

国立国会図書館　タイトル『田券』 請求記号 WA25-68

譲渡　倫優國在廳職名内中寺屋敷

合壹町伍反大内屋敷　号門田田畠事

三男範律師所　坪付別紙在之

右於彼名田・内屋敷等者、為重代相傳之地、去應永五年十一月十八日任亡父永玄之譲状之旨、代々國宣廳宣手継本證文并相副三男範律師譲与處實也、無他人妨違乱、領掌事有相違、但至国衙社役者、任先例可勤仕者也、仍為後日譲状如件

永享六年二月五日　沙弥道智

根岸信輔氏寄贈

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

高堂田賣券

賣渡申永地之事

合壹反

在不梅津庄内下司方之下地也
字号高堂田

右件田地者依有要用直銭五貫五百文
永代賣渡申実正明白也但不雨雲一色
(沽)
并二毎年冥斗五斗五舛斗之内
蔵五束付加之雑作職を相添
寺之斗子作二毎年五斗五舛斗之内
米進献急之事
加行之事
手継証文一通
右件地者雖為下司方之地
ありといふとも於後代
仍為後日賣券状如件

永享四年十二月十三日

賣主 罰五郎

証人 三宮

預ケ利子事

金拾伍圓也

右利子金預ケ院ニ於テ預ケ主ニ元金ト共ニ還付スル筈ニ付利子金ヲ受取ル事ヲ誰ニ委任モ為シ之ヲ請取ル事ヲ

肯ンセス依テ元金ト共ニ利子ヲ受

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

六波羅

山城國安養寺領之内田地事、永ク壇長院御領ニ慶圓坊買徳ヲ以
寄附之、而号安養寺ニ、壇長院ハ荘務ヲ不知、毎年ニ為上田壱町ヲ
當庄并仁隈ニ、九斗六升四合充ヲ以テ、仁隈ニ
限リ、貳升宛ヲ合テ、来ル廿日ヨリ給ヘキ事、
九斗一升ハ、毎年ニ充テ、合貳拾貳石ヲ、斗
八升ハ、毎年ニ堅可沙汰進之状如件、
弁財ハ、当庄ニ於テ、有勘落ニ者、
毎年ニ為ニ仁隈ニ、不足ニ者、仁隈ニ
よリ之、為一云相違ニ書付ヲ以テ、
丁寧ニ申ニ依テ、如件、

寶徳元年十二月廿三日　當庄下司　請人　彦四郎

同子

六波羅文　寶徳二年二月晦日　清越藏主僧　桂堂ニ　有智知

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

六毋貫文　寶徳三年三月晴清越藏主借用申料足之事

合六毋貫文者

右借用申料足之事、古借用之内、弐拾文之内、弐拾貫別加利墨乃至弐拾貫文并副状如件、仍為後證、如斯

寶徳三年三月廿日　清越藏主

桂堂

有慶和

若狭庄四百
拾参石九斗八束弐合
内庄給三百
四石七斗三束九合
大市庄
三石五斗六束弐合
五斗　七千七束
五斗　二又
新木庄
参石六斗定
小庄
壱石七斗九束弐合
三鴨名
弐石
参斗弐升
八百文　筆墨紙
代等ニ而
石延寺
八斗六束
紀寺西買得
国司公文ニ
定五石八斗四束

長頭代

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

奉寄進　大塚林山事

合壹段者　東ハ屬類地當麻堤　南ハ限畠通
西ハ屬大塚　北ハ屬類地梅津諭心出

石山者尤衛門五郎重信先祖相傳之
私領也雖然為二親　庵菴瀞清禪門
菩提料所能仁寺永代奉寄附　心源宗性禪尼
上者更以不可有他妨者也仍為
後證寄進狀如件

寛正四癸未年七月十九日　重信

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

借用申込書来ル十五日
金壱百五拾円也
右借用申込ニ付テハ別紙証書ノ通
相違無之候ニ付テハ保証人ノ
裏書ヲモ請ケ別紙証書ヲ以テ
本日借用申込ノ金額ヲ
確ニ借用致シ候事
右ノ通リ一言ノ下ニ相違無之
為後日仍テ如件

明治十七年四月二日

日熊与
西巖
波瀬恵
鳴海方ヲ
六郎兵衛
道法
井森方ヲ

新恵
波瀬恵

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

奉寄進状之事

合参拾貫文事

右件彩色五大尊為応順上座喜捨、永代奉
寄之処実正也、仍常住之事雖
令存知、為後日状如件

應仁參年己丑卯月五日　慈快（花押）

納　西院元年役済仍等賞来事

合伍石者

右永仍件

但来乙酉年納二石宛

酉年以後役御事

以特免壹町之

去寛元戊年ニ伍石ニ

以次之種年ニ

以之年数仍差

文仍橋年代

戌十月日

発人

清

国

清

為　元泉上座寄進状

奉寄附清淨院祠堂錢弐拾貫文事

合弐拾貫伍佰文者

右為元泉上座後世菩提奉寄附
弐拾貫文之内也但此寄進料之者長生庵
弐百文之費用ニ有之候間此分
ハ不寄附候事

文明十七年乙巳二月廿三日　納所　禪讃判

維那　慈速判

住持

藏於佳境閒并大中老置地方或目

定　大中黃僊置物方

一　為祠堂錢百二為永置伍貫文者大中僊置物方并西來寺殿追善方法事

一　非現貨不可許他借用之事

一　毎年二月晦日に可有算用之事

一　算用之時以現錢新参すへき事

一　奉行者為両代中定傍頭次第に可心勤之但

　中撰器閑の任之事

右第々以衆評如定置如件

文明十五年癸卯三月晦日

侍真　紹桂

元荘

甲寺　禅善

看院　紹樹

大中　紹春

永代奉寄進料足之事

合貳佰陸拾參貫文者（但文明三年仲本錢也至南年雖為十七ケ年利息一向不載之）

右錢當院御領潮会以越前國七路野保佛季貢為質地御借用之事

實也独自以毎季御年貢錢之内雖少令充別給（筆用過上莫大也所詮為後生善処永代奉寄進梅津藏龍禪院者也彼保不附之時之預所追修者也仍為後日寄狀如件

文明十九年丁未壹月廿日　　堺泉藏坊　慈諦

藏龍院

侍眞禪師

藏券院

国立国会図書館　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68

訴者、後生悪処之
蔵龍禅院者也彼保
預所追修着也仍為後日亀
状如件

文明九年丁酉十月廿日　　権大僧都奉寄進梅津

蔵龍院　　侍真禅師　　悪諒

国立国会図書館　　タイトル『田券』　請求記号 WA25-68